



2023年3月期 第3四半期 決算説明資料

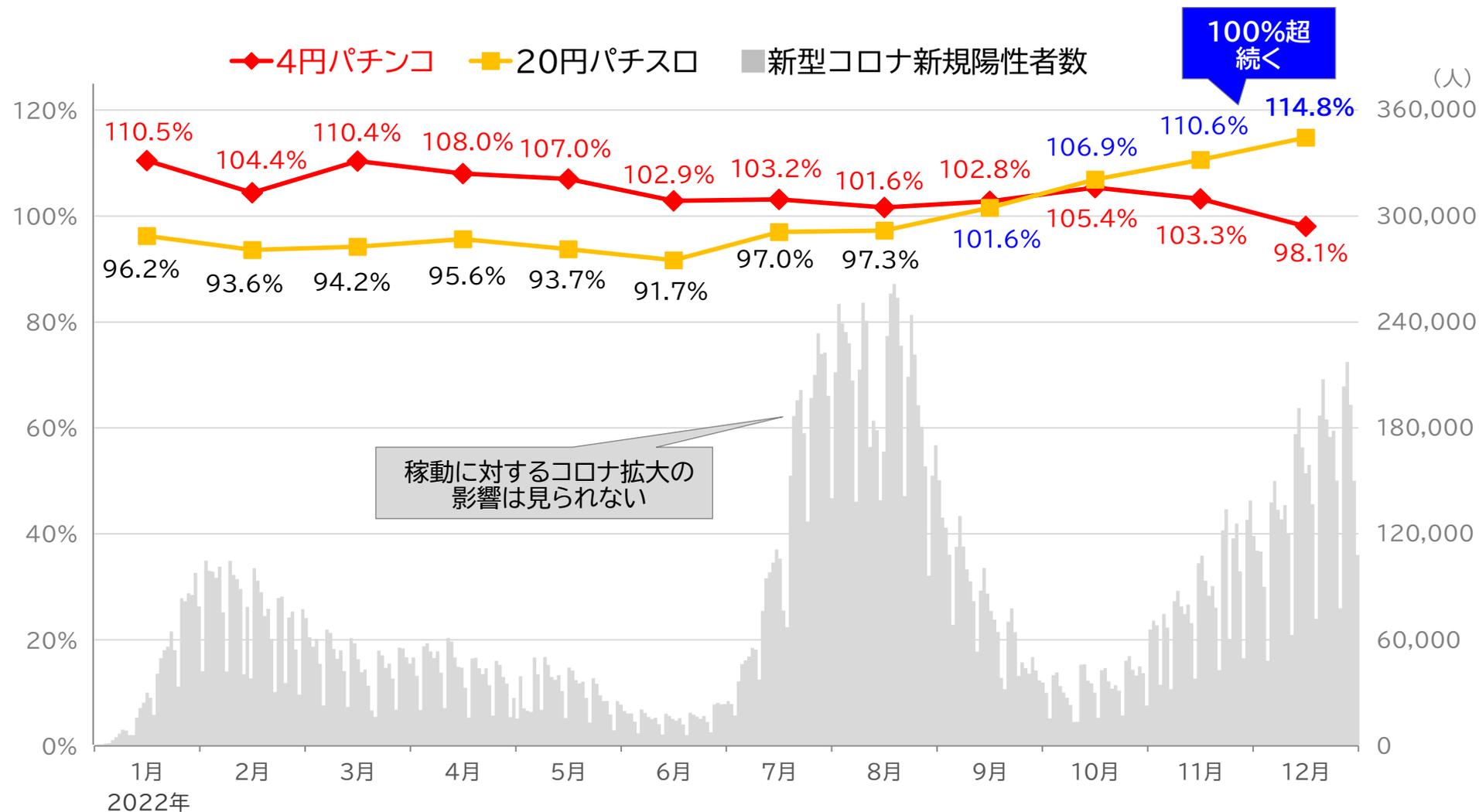
ダイコク電機株式会社
2023年2月9日(木)

東証プライム・名証プレミア
証券コード 6430

2023年3月期 第3四半期決算

稼動(アウト)・前年同月比の推移

業績不振だったパチスロは、6.5号機の登場で復調し、11月のスマスロ登場で復活へ



稼動に対するコロナ拡大の影響は見られない

100%超
続く

※稼動(アウト)はDK-SISの実データ

スマート遊技機の関連製品に対する市場の需要が高く、大幅な増収増益

単位:百万円 (百万円未満切捨)	2022/3期 第3四半期	2023/3期 第3四半期	前年同期比	増減率
売上高	19,058	23,286	+4,227	+22.2%
売上総利益	7,925	10,796	+2,871	+36.2%
販売費及び 一般管理費	6,410	6,847	+436	+6.8%
営業利益	1,515	3,949	+2,434	+160.7%
経常利益	1,583	4,144	+2,560	+161.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,272	2,832	+1,560	+122.6%

情報システム事業は大幅増収、制御システム事業は減収

情報システム事業

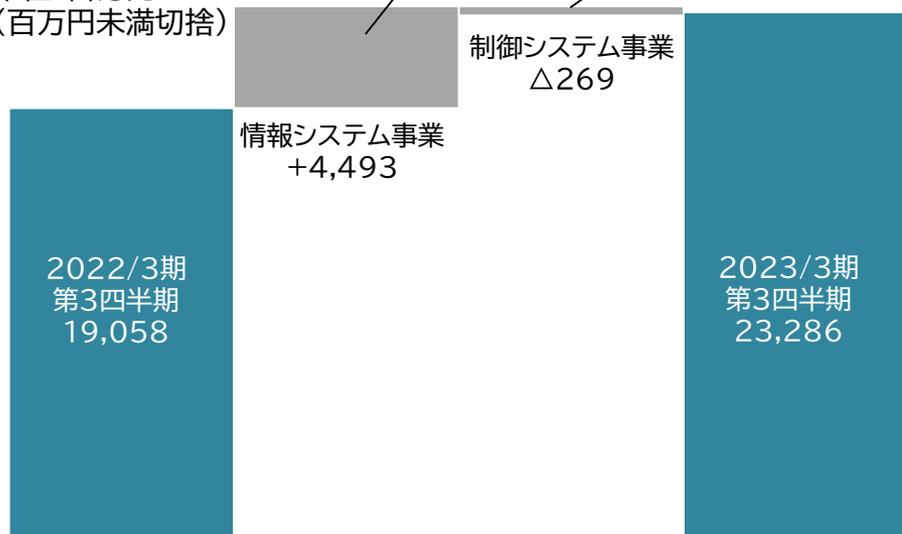
売上高**192億20百万円** →前年同期比 +44億93百万円 (+30.5%)

パチンコホール向け製品等:144億14百万円 サービス:48億5百万円

「パチンコホール向け製品等」売上は、カードユニット「VEGASIA」や「BIGMO PREMIUM」の販売が順調で、前年同期を大幅に上回る。

「サービス」売上は、主要サービスが堅調の上「ClarisLink」、「Market-SIS」など新規サービスやMGサービスの加盟店舗が増えたことにより、前年同期を上回る。

単位:百万円
(百万円未満切捨)



制御システム事業

売上高**40億71百万円**

→前年同期比 Δ 2億69百万円 (Δ 6.2%)

遊技機メーカー向け表示・制御ユニット等: 18億20百万円
部品・その他:22億44百万円

前期に実施された新規則機への入替需要の反動と、今後のスマート遊技機の動向を探る姿勢により、市場全体の遊技機販売台数は減少。

表示ユニット及び制御ユニット販売は前年同期を下回るが、部品販売は好調に推移し、前年同期を上回る。

※セグメント業績の売上高にはセグメント間取引が含まれております。

情報システム事業は大幅増益、制御システム事業は減益

情報システム事業

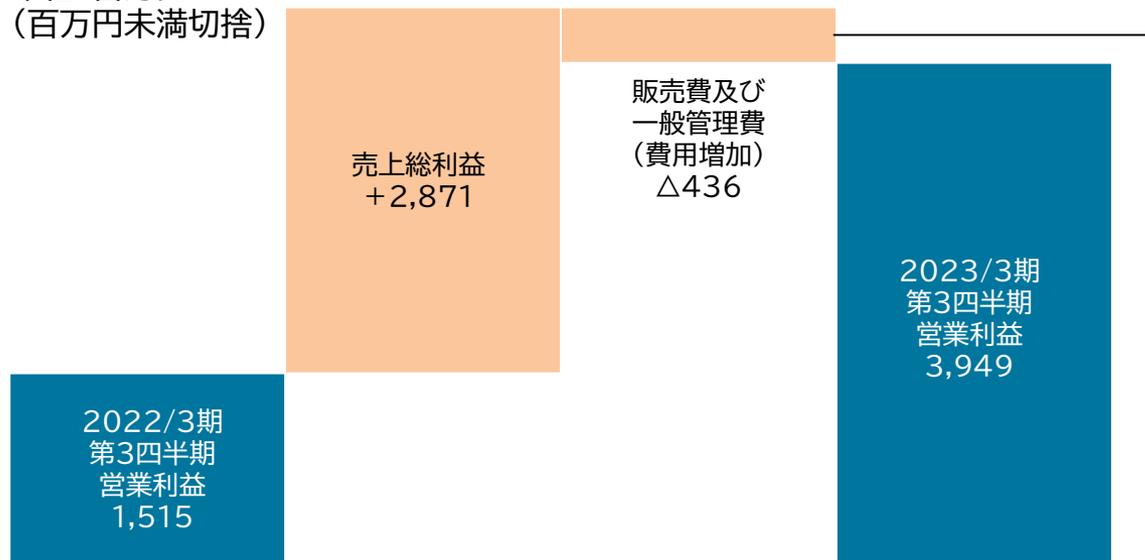
セグメント利益 46億67百万円 →前年同期比 +25億15百万円 (+117.0%)

制御システム事業

セグメント利益 4億4百万円 →前年同期比 △80百万円 (△16.6%)

※ 全社経費 11億27百万円 →前年同期比 △0百万円 (△0.0%)

単位:百万円
(百万円未満切捨)



■販売費及び一般管理費

→前年同期比 +4億36百万円

【主な項目】

販売促進費	+97百万円
貸倒引当金繰入額	+1億19百万円
貸倒損失	+1億48百万円

D/Eレシオ(有利子負債÷自己資本)は0.06と、十分な健全性を確保

単位:百万円 (百万円未満切捨)	2022/3期	2023/3期 第3四半期	前連結会計 年度末比
流動資産	26,764	30,743	+3,979
固定資産	14,725	14,738	+12
資産合計	41,489	45,482	+3,992
流動負債	9,419	11,252	+1,832
固定負債	928	919	△8
負債合計	10,348	12,171	+1,823
純資産合計	31,141	33,310	+2,168
負債純資産合計	41,489	45,482	+3,992
有利子負債	2,001	2,001	0
自己資本比率	75.1%	73.2%	△1.9%
D/Eレシオ	0.06	0.06	0

■資産

営業債務決済による現金及び預金の減少があったものの、スマート遊技機に必要なカードユニット等関連製品の需要に対応すべく製品が増加。また当第3四半期連結会計期間の売上が好調に推移したため、営業債権が増加したことにより、前連結会計年度末比39億92百万円増加

■負債

製品仕入の増加に伴い営業債務が増加。また所得の増加に伴う未払法人税等も増加したことにより、前連結会計年度末比18億23百万円増加

■純資産

配当金の支払があったが親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末比21億68百万円増加

■自己資本比率

前連結会計年度末に比べ1.9ポイント下降

2023年3月期 連結業績見通し

スマート遊技機向け設備販売が好調で、売上・利益ともに通期予想を上方修正

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2022/3期	2023/3期		前年同期比
	通期	上期	通期（予想）	
売上高	24,390	11,289	30,000	+5,609
売上総利益	10,143	5,233	13,500	+3,357
販売費及び一般管理費	8,952	4,483	10,500	+1,548
営業利益	1,191	749	3,000	+1,808
経常利益	1,367	871	3,200	+1,832
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	1,228	570	2,100	+871

研究開発費	627	268	724	+97
減価償却費	1,762	795	1,668	△94
設備投資	881	197	1,779	+898

※設備投資には、有形固定資産の他、無形固定資産への投資を含めて記載しております。

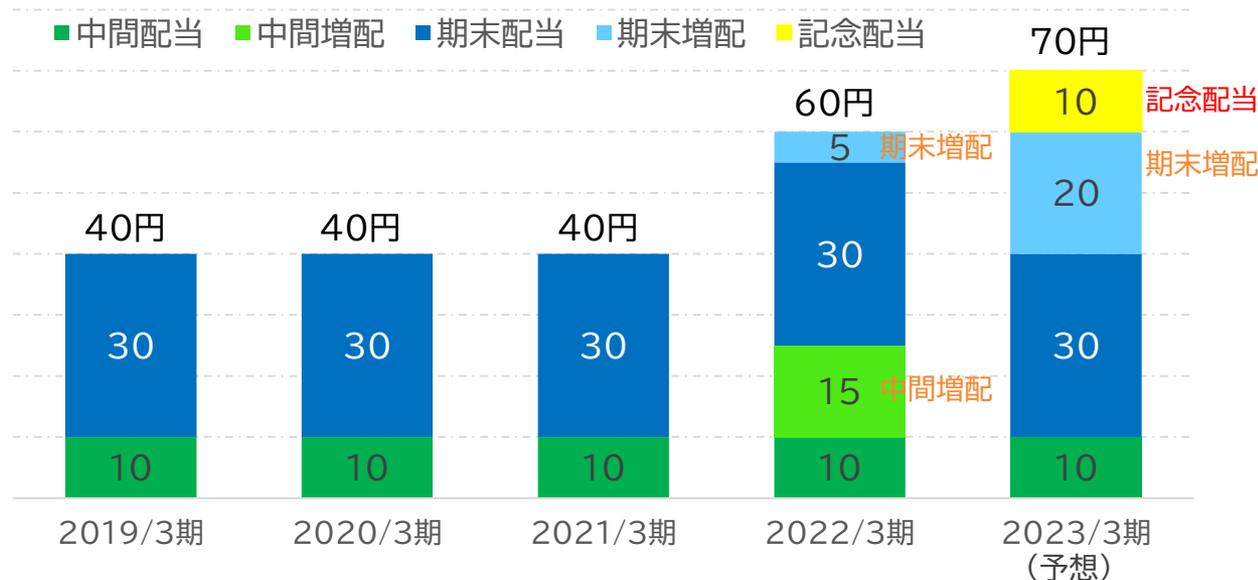
2023年3月期 セグメント別業績予想

情報システム事業は、スマート遊技機向け設備販売が好調で増収増益。
 制御システム事業は、遊技機メーカー向け表示ユニット等の販売が翌期にずれこむこと
 やパチスロへの投資増で減収減益。

単位：百万円 (百万円未満切捨)		2022/3期	2023/3期		前年同期比
		通期	上期	通期(予想)	
情報システム事業	18,647	8,505	24,700	+6,052	
制御システム事業	5,759	2,788	5,300	△459	
セグメント売上高	24,407	11,293	30,000	+5,592	
情報システム事業	2,171	1,406	4,700	+2,528	
制御システム事業	537	48	200	△337	
セグメント利益	2,709	1,454	4,900	+2,190	
全社経費	△1,524	△706	△1,900	△375	
連結売上高	24,390	11,289	30,000	+5,609	
連結営業利益	1,191	749	3,000	+1,808	

※セグメント業績の売上高にはセグメント間取引が含まれております。

安定配当40円を基本方針とし、業績に応じた利益還元を実施。
 今期は第50期を迎え、株主の皆さまへ日頃のご支援に感謝し、記念配当を実施。



年間配当 70円

安定配当 40円

- 中間配当10円
- 期末配当30円

+

★期末増配 20円

+

★記念配当 10円

	中間配当	期末配当	合計	連結配当性向
2019/3期	10	30	40	46.8%
2020/3期	10	30	40	55.7%
2021/3期	10	30	40	96.5%
2022/3期	10+15(増配)	30+5(増配)	60	72.2%
2023/3期(予想)	10	30+20(増配) +10(記念配)	70	49.3%





■お問合せ先

ダイコク電機株式会社 総務部 IR推進室

URL <https://www.daikoku.co.jp/contact/>

E-MAIL : xsomu@daikoku.co.jp

本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願い申し上げます。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。